

組立説明書

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。

ご使用のまえには取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています



警告

「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。



注意

「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

- お守りいただく内容を示しています



禁止

「行ってはいけない」内容です。



必ず守る

「行わなければならない」内容です。

注意

- 組立および設置時の注意



禁止

組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。
→ ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。



禁止

直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。
→ 変形、変質、退色の原因となります。



必ず守る

回転いすは組立完成後に脚ベース、座高調節シリンダー、座板がしっかりと固定されているか必ず確認してください。
→ 固定が不十分なままですと、イスを持ち上げた時に脱落してけがや破損する恐れがあります。

Cadet

カデット

【品番】

● HSC-741 PK

● HSC-742 GR

● HSC-743 PR

● HSC-744 NB

● HSC-745 BR

各部の名称



《構成部品表》

	部 品 名	部 品 品 番	数 量
①	背板	SNF-7IB-C**	1
②	座板	SNF-7IZ-C**	1
③	座高調節シリンダー	SNF-7GS-C1※	1
④	シリンダーカバー	SNF-6CO-75※	1
⑤	脚ベース	SNF-7AL-53※	1
⑥	キャスター	SNF-7CW-W1※	5
⑦	組立てボルト	SNF-6BJ-R17	4
⑧	取扱説明書	SNF-7TI-C74	1

●表内**には、製品の張り布地の色記号=品番下2ケタのアルファベット(例.PK)が入ります。

●表内※には、下記の通り W 又は K が入ります。
 白色樹脂は「W」: HSC-741PK,742GR,743PR
 黒色樹脂は「K」: HSC-744NB,745BR

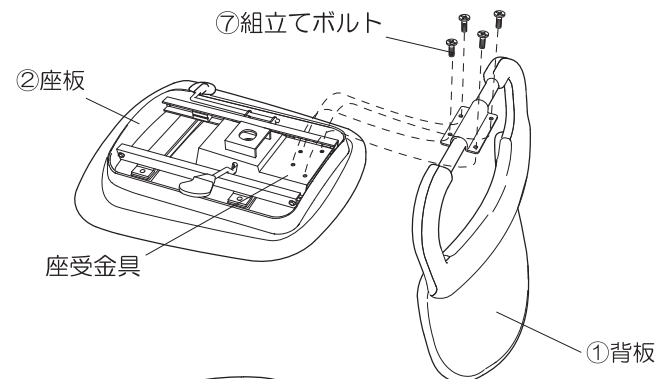
イラストは実際の商品と多少異なる場合があります。

組立方法

1. 背板と座板の組立

②座板を裏返して置き、座受金具のネジ穴に対し①背板を⑦組立てボルト4本でしっかりと締めこんで固定してください。

- ① 組立てボルトは回らなくなるまでしっかり回して固定してください。
 → 背板がはずれると、けが、破損の原因になります。



2. 座板と座高調節シリンダー、脚ベースの組立

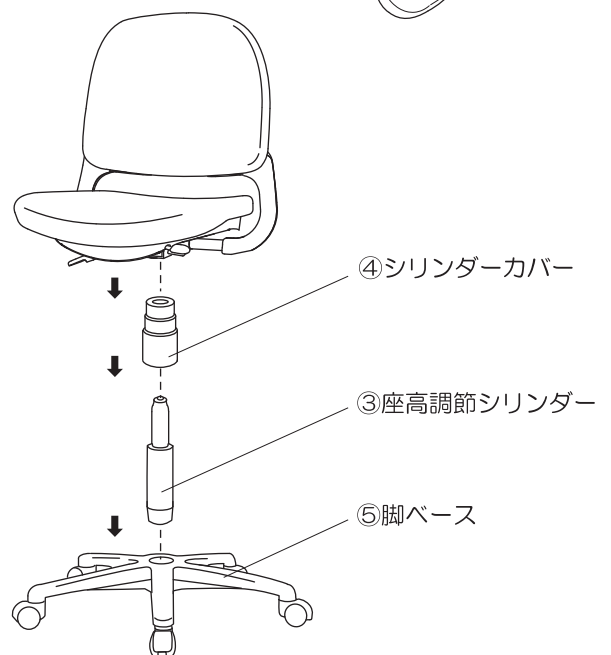
⑤脚ベースの上から③座高調節シリンダーを差し込んでください。

③座高調節シリンダーの上から④シリンダーカバーを差し込んでください。

③座高調節シリンダーの上に、1.で組み立てた座板を差し込んでください。

座板を下まで下げ、体重をかけて強く座り、脚ベース、座高調節シリンダー及び、座板をしっかりと固定してください。

- ① 脚ベース、座高調節シリンダー及び座板はしっかり固定してください。
 → 座板がはずれて転倒し、けが、破損の原因になります。



使用方法

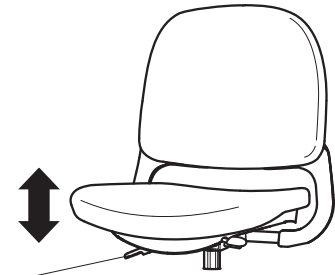
《座板の高さ調整のしかた》

座ったまま座高調節レバーを持ち上げると座はさがり、腰をうかせて座高調節レバーを持ち上げると座はあがります。

※ 体重によってはこの限りではありません
成長期のお子さまなど、体重が軽い時期の座高調整には、
介助が必要となる場合があります。

適切な位置でレバーを離すと座板高が決まります。

⊙ 座の上に立たないでください。
→ 倒れて、けがをする原因になります。



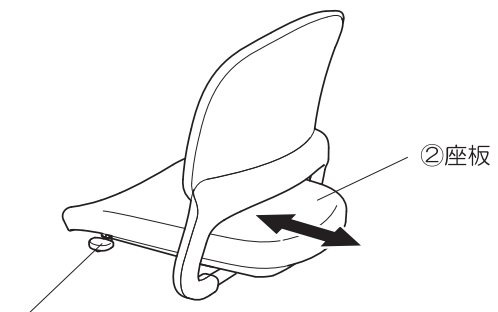
座高調節レバー
：レバーを上を持ち上げると固定解除

《座板の前後調整のしかた》

座板前後調節レバーを持ち上げた状態で座板を前後に動かし、適切な位置でレバーから手を離してカチッと止まるよう固定してください。

※ 前後幅、最大約11cmの範囲で、段階的に固定できます。

⓪ 座板を前後に動かすときは、周囲の人が本品に触れていないか、指が座下に入っていないか、じゅうぶんご確認のうえ操作してください。
→ けがをする原因になります。



座板前後調節レバー
：レバーを上を持ち上げると固定解除

メモ

